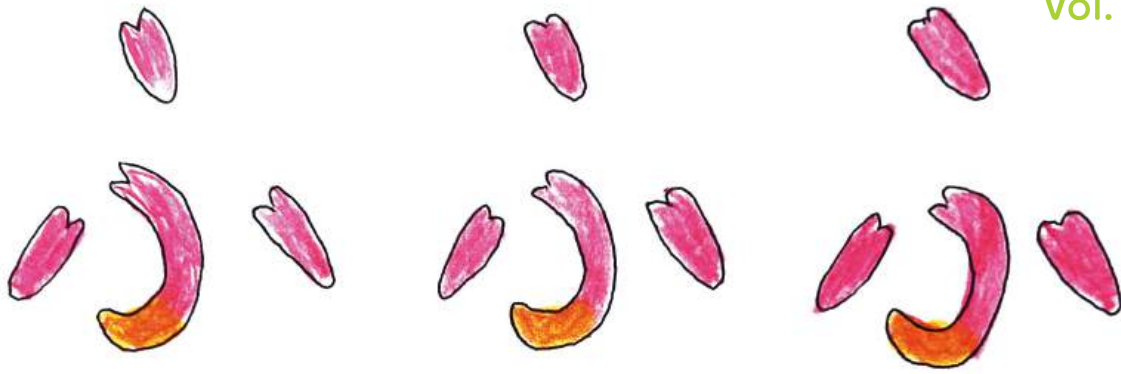


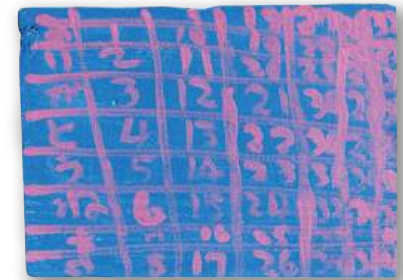


題字：塚口福成園

新年度 冬も終わり暖かさを感じられる季節になり、福成会も新たな年度になりました。今号では前年度スタッフの今を中心に「ふふふ」をお届けします。新しい仲間も増え、活気づいている福成会。今年度もたくさんの情報を発信します。



写真：あいあい



タイトル：ジャイアン野球板
作者：三橋雅美【清流園】



タイトル：うさぎの水泳教室
作者：七松分場利用者【塚口福成園】



タイトル：スポーツ大会
作者：自立訓練利用者【チャレンジ・コヤリバ】



タイトル：野球
作者：山田夏音【あいあい】



タイトル：やきゅう
作者：虹班【サポートセンターまつば】



タイトル：スポーツ！
作者：Bグループ【杭瀬福成園】



共同生活援助「ホーム近くの桜並木」



チャレンジ・コヤリバ
「桜のスイーツ」



塚口福成園「裏の明神公園の桜」



サポートセンターまつば
「中央公園の桜」



あいあい「桜と一緒に」



杭瀬福成園「桜」



清流園「武庫川河川敷」

積極的に利用者に関わることができ、頼られることが増えた。

入職してすぐの私



働き始めてから1年が経ち、いろいろなことが変わったと感じています。はじめは利用者にどのように関わり、支援をおこなえばいいのかわからず自分から関わりに行くことをためらってしまふ場面が多くありました。しかし、レクリエーションのカラオケで利用者から私の手をひいて一緒に歌ってくださったことをきっかけに自分から関わりに行くことができるようになりました。今では、積極的に利用者に関わることができ、頼られることが増えたことをとてもうれしく感じています。そして、利用者支援を行う中で自分が作成した支援ツールを使用して支援が上手くいった時には非常にやりがいを感じました。また、仕事をする中でしんどいということもありましたが、そのような時には利用者に関わったり、利用者が笑顔で歌ったり踊ったりしている姿を見て元気をもらっています。この1年で学んだことを活かしてさらに良い支援をおこなっていききたいと思います。【杭瀬福成園】

今の私



私はこれまで新しいことを始める時や変化に対して「もしこんなことが起きたらどうしよう」とすぐ不安な気持ちになっていました。ですが先輩方から失敗してもよいことや不安なことやマイナスなことばかり考えるのではなくまずはやってみることが大切ということ、支援をしながら決まっていたこともどんどん変化していくことなど多くのことを学び、仕事に取り組む考え方が少しずつ変化し続けているように感じています。仕事で悩んでいた時になかなかいつも通りの笑顔で利用者や接することができない日がありました。そんな時、ある利用者が肩を組んでくださったり、うんうんと笑顔でうなずいたりしてくださったことがありました。その時とても心が温かく優しい気持ちになり、私たちは日々、支え合っているのだと実感しました。これからも人としてのかかわりを大切に日々支援をおこなっていききたいと思います。【あいあい】

心が温かく優しい気持ちになり、日々、支え合っているのだと実感。

入職してすぐの私



令和6年度
新採用者の今
1年経ってみて変わったこと。
利用者とのエピソード。

利用者が楽しめる内容、プログラムになるように心がける。

私のこの1年間は戸惑うことや、大変なこと、うまくいかないことが多かったのが正直なところでした。ただ、土曜開所、調理実習、茶話会など、作業のある平日とは違うプログラムをする日はやはり利用者も平日とは違う表情をしているなど感じました。また、毎日の活動内容を考える時はマンネリ化しないように利用者を楽しめる内容、プログラムになるように心がけていました。来年は新しいスタッフ体制になるので、心機一転楽しく仕事をしていきたいと思っています。【清流園】



今の私



入職してすぐは緊張もあり利用者への支援に積極的に関わるのが難しいこともありましたが、利用者がいつも声をかけてくださり、少しずつ緊張も解け積極的に支援に参加することもできるようになりました。今では利用者とお互いに冗談を言い合い、楽しい日々を過ごすこともできています。互いの変化に気づき、利用者から「髪を切った？髪を染めた？服を新しく買ったの？」など、利用者・支援者の関わりだけでなく家族のような関わりも増えてきました。また、支援をしていく中で4月時点ではスタッフの関わりが多く必要な利用者が、今ではスタッフの関わりが殆どなくなっても事業所内で生活できるようになり、ご家族の方とも喜びを分かち合えるということもありました。また、4月当初は信頼関係が築けておらず、利用者も私に相談をすることがありませんでしたが、今では何かつらいことがあれば先輩スタッフだけではなく私にも相談してくれるようになりとても嬉しいです！【塚口福成園】

入職してすぐの私



利用者とお互いに冗談を言い合い、楽しい日々を過ごすこともできている。

サポーター

福成会の

サ

募集



みなさまの「思い」や「優しさ」が、
利用者の「笑顔」と「安心」をつくれます。

福成会へのサポート(寄附)については、
下記の二次元コードから、福成会ホームページの
「サポーター募集」をご覧ください。



ご寄付返礼品
福成会オリジナル巾着袋

編集 後記

新年度も始まり新しく仲間を迎えた福成会。今号では今年度から2年目になったスタッフの「今」や、桜が咲く季節ならではの写真館などをお届けとなりました。今年度もたくさんの笑顔、「ふふふ」となるお話、いろいろな情報をお届けできる「ふふふ」にご期待ください。

発行元 ふくし、ふれあい、ふくせikai
社会福祉法人 福成会

〒660-0893 尼崎市西難波町2丁目2-12
TEL 06-6416-0051
www.fukuseikai.or.jp

📷 fuku_sei_kai 📺 ふふふチャンネル

